

別紙 2

評価項目及び評価の視点・判断基準

評価項目		評価の視点・判断基準	配点
組織評価	業務遂行体制	責任者・担当者構成が明確で、環境関連調査や政策評価の実績があること。 品質・進行管理体制が具体的で、市との協議・調整を円滑に行える体制であること。	15 点
	スケジュール管理及び対応力	各工程の計画が現実的で、進捗管理や協議対応の体制が整っていること。 不足の事態にも柔軟に対応でき、限られた期間内で高品質な成果物を確実に納品できる見込みを有していること。	15 点
	環境配慮	参加申込書提出時点における下関市環境配慮行動優良事業者認定制度への登録状況进行评估する。	5 点
提案内容評価	調査設計の考え方	現行計画の評価と次期計画への探索的分析を両立させた設計方針であること。 KGI・KPI 構造を踏まえ、新たな指標設定に資する設問構成が示されていること。 国及び山口県の環境基本計画の理念を踏まえた調査設計となっていること。 市民・事業者の特性や前回調査との比較性を考慮していること。 回答率向上のための具体的な工夫があること。	30 点
	分析手法及び成果物の構成	現行指標評価と意識・行動分析に適した手法が示されていること。 行動変容、ウェルビーイング、EBPM 等の視点に加え、国及び山口県の環境基本計画との整合を踏まえた分析方針が明確であること。 成果物（報告書・概要版）の構成が分かりやすく、活用性が高いこと。	20 点
	創意工夫・付加価値	独自の工夫や他自治体事例の活用など、調査の有効性や分析の深度化につながる提案进行评估する。	5 点
価格点		満点 × (全ての企画提案者が提案した総費用のうち最低価格／当該者の提案した総費用)	10 点